

# 花新聞

花を愛し、花の輪を広げよう。

HANA  
SHINBUN

第5号

北九州市建設局  
公園緑地部緑政課花係

〒803 小倉北区城内1-1 ☎093(582)2466



特集

## グリーンパークの秋

### バラ園

昨年秋にオープンした約4千平方メートルのバラ園。大輪の花が見事なハイブリッドのほか、フロリバンダ(中輪房咲)、クライミング(つる性)、ミニチュア系などが美しさを競い合うように咲いています。190品種、約2千5百本が来園者を歓迎します。



### 熱帯生態園

熱帯や亜熱帯の動植物の生態を、現地そのままに、鑑賞したり体験したりすることができます。秋はブーゲンビリアやハイビスカス、ダチュラなどが見ごろです。



### 花と緑の相談所

市民からの植物に関するあらゆる質問に、専門の相談員がお答えします。電話での相談も受けつけています。(TEL741-5587)



### 約7万本のコスモス

コスモスの丘をはじめ、園内には赤、桃、白と色とりどりのコスモスが咲いています。その数約7万本。グリーンパーク、秋の魅力のひとつです。



秋の花がこんなにいっぱい!!  
花の数だけ優しい気持ちになれる。

グリーンパーク/北九州市若松区響灘緑地内

グリーンパークは、市内でも有数の花の宝庫。園内には、直系約60メートルの大花壇をはじめ、大小さまざまな花壇やプランター群などがあり、四季折々の美しい花々が咲いています。

これから秋花のシーズン。園内も、彩り豊かに衣替えます。大花壇では、約3万本のマリゴールドと5千本余りのサルビアが競演します。マリゴールドのレモンとオレンジ、そしてサルビアの赤。数といい、色彩といい、圧巻です。

花文字のコーナーでは、シロクエギクやナデシコを下地にして、5種類のペゴニアが美しい文字となって咲きます。何て書いてあるのかな...

また植え替えごとに話題を集めているのが、園内の花壇の配色やデザイン。きっと自宅や職場での、花壇やプランターづくりの参考になると思いますよ。

行楽の秋、グリーンパークでピクニックをかねて花鑑賞。秋の花の魅力に浸ってみませんか。

**イベント**  
イン  
グリーンパーク

この秋、グリーンパークではユニークなイベントがめじろ押し。出かけて、参加して、思いっきり楽しんでください。

**都市緑化祭**  
10月19日(日)

- フリーマーケット
- キャラクターショー
- キョラクタージュ
- 抽選会

**ヒマワリ&フルーツ押し花展**  
10月10日・26日/期間中の土・日・祝日には、押し花を使った小物作り体験コーナーも。

**バラフェア**  
バラのアレンジメント  
10月25日/バラをメインにしたフラワーアレンジ教室

**押し花コンクール作品展**  
11月1日・16日/バラの押し花絵約30点を展示。

**バラ園でコンサート**  
11月3日/クラシックを中心としたコンサートを開催

**さつき盆栽秋季展**  
11月7日・9日/愛好家たちによる盆栽の展示。約40鉢。

**バラ園でティースタイム**  
11月8・9日/リースティートのサーブ(先着)

**バラ作り入門**  
11月15日/バラ栽培の入門講座

**洋ラン展**  
11月22日・24日/愛好家たちによる洋蘭の展示。講習会も開催。



# 結果発表

# 第2回 北九州市 花咲くまちづくりコンクール



花のみずみずしい美しさは、私たちの心を優しくなごませてくれるもの——。北九州市では、花咲く環境づくりに取り組んでいる人たちを応援しようと「北九州市花咲くまちづくりコンクール」を行っています。2回目の今年は、自薦と他薦を合わせて77件の応募がありました。ご応募ありがとうございました。

## 花はみんなの心のビタミン

閑静な住宅街。なだらかな坂道を上ると病院が見えてきます。すぐに目を奪われる花壇の赤や白。とびっきりのお出迎え。いわば花の歓迎です。

病院の敷地内には、正門からの通路わきや中庭など、あちこちに花壇がつけられています。ひとつひとつの花壇の配色が見事。例えば、鮮やかな赤を可憐な白で囲んでいたりと、青や黄で幾何学的な模様を描いていたりと……また病室の窓辺にはプランターを配置。色鮮やかな花が、室内を外観を、明るく演出しています。

南ヶ丘病院が花いっぱい環境づくりに取り組むようになったのは、今から20年ほど前。院長先生が、庭園の中に建てたい

### ▽企業部門 最優秀賞

#### 南ヶ丘病院

(小倉北区今町) 病院全体



●選考理由  
「病院を花で飾ることで、明るく演出。シーズンを通して花を絶やさないように心がけ、また季節にマッチした配色にしている。四季折々の花が咲くこと、デザイン性、取り組みなど、すべての面で優秀」



## ■個人部門

### ▽優秀賞

#### 繁田 治男さん

(小倉北区熊谷) 自宅庭および玄関周り



●選考理由  
「自宅の庭の一部をオープンにして、四季折々の花を咲かせている。また外から見える中庭にも花があふれることに加えて、道行く人の視線を考えた庭づくりを評価」

### ▽優秀賞

#### 浜出 政美さん

(若松区高須北) 自宅玄関周辺と駐車場



●選考理由  
「プランターをうまく用いた外向きの花飾りは、デザイン・配色的にきれい。苗は、裏庭で種から育て、花が咲いたら表に出すようにしている。見る人を意識して花を美しく保とうという姿勢が感じられる」

### ▽優良賞

#### 朝来野 邦弘さん

(戸畑区千防) 自宅周辺



●選考理由  
「玄関前の階段を中心にプランター主体の花飾りを戦っており、珍しい花にも挑戦している。種類が豊富で、また計画的に花作りを行っている。配色にも気を配っている」



## ■団体部門

### ▽優秀賞

#### 小森江緑と花の会

(門司区小森江地区一帯)  
小森江子供のもり公園ほか



### ▽優良賞

#### 菜の花会

(八幡西区松寿山)  
松寿山公園、松寿山3号公園



●選考理由  
「雑草が茂って荒れていた公園に花を飾り、皆で世話をしている。ほかではあまり植えないような花にもチャレンジしている。環境との調和、取り組み、維持管理などを評価。さらに今後を期待」

## ■学校部門

### ▽優秀賞

#### 上津役小学校

(八幡西区上の原)  
校庭、校舎周り、各学級のベランダ



●選考理由  
「地区全体を花いっぱいにしよう」と、公園などに花を飾り、花いっぱい運動”積極的に進めている。花づくりは、実に広範囲にわたり地域の人を巻き込んだ、地域に根ざした活動を評価」

### ▽優良賞

#### 中畑ガーデナーズクラブ

(八幡西区幸神) 集合住宅周辺



●選考理由  
「社宅の周囲に雑草が茂るのを防ごうと、また身近に花を咲かせることで居住空間を明るくしようと活動をスタート。毎月会報を発行して情報を提供し合うなど、取り組みが熱心である」

## ゆきえの フラワーレポート イギリス便り



花新聞レポーター  
ちさき ゆきえ  
菫木 雪江

花新聞をご覧の皆様、お元気ですか。私は長いようで短い8年間の社会人生活＝仕事を辞め、単身イギリスへ。ほんの2カ月前までは時間に追われる日々を送っていたのに、今では毎日丘の上の羊を眺めて暮らしています。

“LOVELY!”

滞在予定はおよそ1年間。このゆったりとした時の流れと美しい緑を皆様に伝えられるよう、多くの場所に訪れて深呼吸をして写真を残したいと思っています。

また次号でお会いしましょう。



▲ 湖水地方のBed&Breakfast (民宿みたいなものです)。壁の花飾りが印象的です。



▲ とあるバフ、花と緑で看板が見えません！

### ▽優良賞

#### 日明保育所

(小倉北区朝日ヶ丘)  
外周花壇、園庭

●選考理由  
「職員と生徒の全員が花づくりに参加。花の状況が大変良く、土作りにも工夫が見られる。昨年の受賞から一段とレベルアップ。学校全体に花づくりに対する活気が感じられる」

### ▽審査員特別賞

#### 南小倉小学校

(小倉北区新高田町)  
中庭、ロータリー花壇



●選考理由  
「以前はごみ捨て場のようだった保育所の外周部を花壇にした。自然環境の少ない都心部の保育所に花を咲かせ、明るい環境づくりを心がけている。周囲への波及効果も大きい」



## ■企業部門

### ▽優秀賞

#### パイオニア工業(株)

(門司区新門司) 正門西サイドフェンス、構内事務所周辺、中央道路わき



●選考理由  
「殺風景な工場地帯の一角に、パンジーやサルビア、コスモスなど四季折々の花を咲かせている。社内で園芸サークルを組織。活動は、職場を超えたくふれあいの場づくりに発展している。

### ▽優良賞

#### (株)高田工業所

(若松区青葉台西四)  
敷地内周園



### ▽審査員特別賞

#### ひまわり町内会

(小倉北区浅野)  
小倉駅北口



●選考理由  
「広い敷地を憩いの場にしよう」と、菜の花、コスモス、ひまわりなど、四季折々の花を咲かせている。管理状況が良く、訪れる人へのもてなしの心が感じられる。「一万本のサツキも見事」

●選考理由 「小倉駅北口の企業5社が集まって、北口のイメージアップ運動と地域の環境美化に取り組んでいる。公共の場所を花で飾ってきれいにしており、とてもすばらしい。「まちづくり」の観点からも高評価」



# 暮らした花風景

花咲く街づくりを夢見る私たちも、ガーデニングで出ることが多いから悩まされま

その再利用法は——。日常の手入れで出る花がらや枯れ葉などは、少し乾燥させて生ごみとして処分するか、庭など埋める場所がある場合はコンポスト化して堆肥として利用し

古土は、ふるいにかけて微塵や古根などを除き、ビニール袋に入れて十分に湿らせて、ペラペラなど高温になるコンクリート床の上に放置します(夏期は1週間、冬期は1ヶ月くらい)。時々裏返して、裏表まんべんなく太陽光で殺菌。苗を植えつける1週間ほど前に、pHの調整(酸性の土を中和する事)と消毒を兼ねて適量の石灰を加えておきます。再生した古土は、新しい用土を半々の割合で混ぜて使いまし

ふるいにかけてできた微塵は、種まきやコンポスト覆工に再利用します。

## 手軽なコンテナガーデン

さて、再利用をして用土や堆肥の準備ができるところで、レモンやキンカン、ユズなど鉢植え用の柑橘類をメ



柑橘類  
レモン等

オキザリス  
カスネ

球根の高さの約3倍の深さに植える。

西日本短期大学非常勤講師  
グリーンアドバイザー

音成 陽子

インにしたコンテナ・ガーデンのプランはいかがでしょうか。かつてヨーロッパの王宮では、オランジェリーという温室まで建設して、トロピカルなその黄金の果実と香く美しい花を愛でたのです。モネの睡蓮の絵で名高いパリのルーブル宮のオランジェリーも、その名残です。

コンテナのふちまわりにはヘデラやタイムなど下垂性のものを、さらに2、3年植えつばなしでよい春植え(オキザリス、カスネ、秋植え(水仙、クロッカス、...)の球根類を混植しておくと、一年中手間いらずに素敵なコンテナガーデンを楽しむことができます。

花が美しく香り効果もたらしてくれることは前回までに紹介したとおり。今回は「食べる」というお話です。ホビユラーなのはハーブの類。鮮やかな黄色で料理・デザートに飾るナスチチューム、トマト料理に最適なバジル、りんごのような香りのカモミールなどハーブはさまざまな形で料理に取り入れられています。私たちに身近な自然の中にも、食べられる花は見つかることができます。月見草はサラダに最適。ほのかな香りが食欲をくすぐってくれます。カンゾウ類の花、クチナシ、そして月見草などは酢のものに。あらかじめ酢を落とした熱湯にさっとぐらせておきます。天ぷらにするなら、ノコンギク、リュウノウギク、月見草などを。風流な香味が楽しめる、なかなかのもので

## 花の効用③



花が美しく香り効果もたらしてくれることは前回までに紹介したとおり。今回は「食べる」というお話です。ホビユラーなのはハーブの類。鮮やかな黄色で料理・デザートに飾るナスチチューム、トマト料理に最適なバジル、りんごのような香りのカモミールなどハーブはさまざまな形で料理に取り入れられています。私たちに身近な自然の中にも、食べられる花は見つかることができます。月見草はサラダに最適。ほのかな香りが食欲をくすぐってくれます。カンゾウ類の花、クチナシ、そして月見草などは酢のものに。あらかじめ酢を落とした熱湯にさっとぐらせておきます。天ぷらにするなら、ノコンギク、リュウノウギク、月見草などを。風流な香味が楽しめる、なかなかのもので



見た目も鮮やかな花を使った料理

## ドライフラワーの作り方

花を楽しむひとつにドライフラワーがあります。作り方を簡単に紹介しましょう。スターチス類、アリウム、ローダンセ、ペニバナなどは、日光が当たらずしかも湿気のないところに逆さにするしておきます。できるだけ早く乾燥させることが美しく仕上げるポイントです。

バラ、スミレ類は押しして作りましょう。ティッシュペーパーの上に並べたものを新聞紙など



にはさみ、その上に重石を置いておきます。長くおいておくほど色はあせにくくなります。根付きカスミノウ、アジサイなどは少量の水に差したまま乾燥させます。花はまっすぐに立ておくこと。

食べられる花を選ぶポイント  
①香りがよい ②きれいな色 ③辛みがある など。ただし、選定には専門家のアドバイスを仰ぐなどくれぐれも用心を。  
参考「花料理はエレガントな餐沢」  
(社) 農山漁村文化協会



## 花のナインフォメーション

### 山田緑地

小倉北区山田町

野の花を探しに出かけませんか。サギソウ、ヤマハギ、オミナエシ、ゲンノシヨウコなど、本場に数多くの種類が咲いています。いくつ見つけることができますでしょうか。



### 白野江植物公園

門司区白野江二丁目

代表的な秋花は、サルズベリ、ハギ、リコリス、野ほたんなど。また紅葉の名所としても知られています。時間を忘れて、のんびりと散策を楽しんでみませんか。

## 新聞だより フラワーバンク

平成6年に始まった「北九州市フラワーバンク」。市民の皆様から寄せられた花の種子を希望する家庭に提供し、新たに結実した種子の一部を返還してもらおうというシステムで、大きな反響をいただいています。しかし一方で、種子を持ち帰る人数に対して返還してくれる人の数が余りに少ない、という問題も起きています。

「北九州市フラワーバンク」の目的は、花咲くまちづくりともうひとつ。花を通して市民のふれあいの輪を広げることにあります。種子を持ち帰ってもらおうに加えて、新しい種子を返還してもらうことで、初めて目標とする「花づくりのサイクル」が完成するのです。皆様のご協力をお待ちしています。



## お便り待っています。

花新聞では、皆様からのさまざまな情報、ご意見を募集しています。お便りお待ちしております。

あて先「千原小倉北区城内」の

北九州市建設局公園緑地部

緑政課花係

TEL 093-5000-2460  
FAX 093-5000-2444